

駒木会報

第5号

発行日 平成17年8月30日
発行 江戸川大学駒木会
所 在 千葉県流山市駒木474
電話番号 04-7152-0661

駒木会ホームページ開設

会則や過去の会報をいつでも閲覧できる

駒木会について深く知ってもらおうと、平成十七年三月に駒木会のホームページが開設されました。会則や会報のバックナンバーが掲載され、これまでの駒木会の活動を確認することができます。今後も掲載内容を充実させ、より多くの情報を観られるようになることを期待しましょう。

会則を読んで活動目的を確認

同窓会ホームページのうち、特に注目したいのは「会則」、「活動報告」、「活動計画」、「PDF」、「お問い合わせ」、そして「みんなのBLOG」の六つ。

「会則」では駒木会の会則を閲覧できます。活動内容や目的、運営形態などについて疑問があれば、まずはこちらで該当事項を読んでみましょう。「活動報告」と「活動計画」

では、これまでの活動内容を確認できます。各年度の会計報告もこちらから閲覧可能です。

「PDF」からは、これまでの会報のバックナンバーと、現在運営に用いられている会則(記載内容は「会則」コーナーと同じです)をPDFファイルとしてダウンロードできます。

パソコンからの閲覧はもちろん、印刷することもできるので、保管にも便利です。「みんなのBLOG」では、大学の近況や駒木会の活動を随時報告。更新は不定期ですが、そ

のぶん、大学であった新鮮な情報を見ることが出来ます。

ホームページには連絡用のメールアドレスも記載。不明点があれば、メールで問い合わせてみましょう。

また、これまでの会報で紹介していたウェブ同窓会「この指とまれ!」では、同窓生の登録や掲示板の書き込みが可能。皆さんもユーザー登録をして、かつての友人たちとコミュニケーションを図ってみてはいかがでしょうか? (URL: <http://www.yuhiconn.or.jp/>)



↑新しく開設された駒木会ホームページ。URLは<http://www.edogawa-u.ac.jp/komaki/index.html>です



↑駒木会ホームページでは会則、活動報告、会報など基本情報を閲覧できます。これを機会に駒木会の活動目的を確認しましょう

総会開催のご案内

学園祭開催期間に合わせて総会が開催されます。日程は以下のとおり。
■開催日：十一月三日(木・祝)
■場所：大学メモリアルホール
■開場：十二時十五分
総会終了後は、同場所で十三時三〇分よりセルジオ越後氏を招いてのシンポジウムが開かれます。こちらもぜひご参加ください。ご出席お待ちしております。

セルジオ越後氏を招いてシンポジウムを開催

昨年、駒木会のイベントとして元全日本ラグビー代表である大八木氏を招いての講演会が開かれました。しかし、事前の告知が十分でなかったため、集まった観客は二十人程度。そのぶんアットホームな雰囲気で行っていましたが、寂しい結果となってしまいました。この経験を踏まえ、今年度は江戸川大学内の組織であるスポーツビジネス研究所と、共同でイベントを行なうことになりました。

スポーツビジネス講演会「ジーコジャパンはワールドカップをいかに戦うか」

- 日時：十一月三日(木・祝) 午後一時三〇分
- 場所：江戸川大学メモリアルホール
- ゲスト：セルジオ越後氏
- 司会：広瀬一郎(本学教授)
- 入場無料

セルジオ越後氏プロフィール

- ・1945年7月生まれ
- ・ブラジル、サンパウロ出身の日系2世
- ・18歳のときにサンパウロのサッカークラブ「コリンチャンス」とプロ契約を交わす。その活躍が認められ、ブラジル代表候補にも選ばれる。
- ・1972年来日。藤和不動産サッカー部(湘南ベルマーレの前身)でプレーをする。
- ・引退後はサッカー解説者や少年サッカー指導者として全国を回っている。



↑セルジオ越後氏



ヒューマン・ネットワークが鍵

経営社会学科 帆足興次

江戸大同窓会はいまだ一万名には至らないが、毎年、五百名弱の卒業生が入会する拡大増殖する組織である。世の中には幾多の組織があるが、こうした組織はそう多くはない。企業は典型的な組織であるが、その構成員は業績に応じて増減する。この点で、拡大する組織こそが、貴重なヒューマン・ネットワークを創り出す基盤であろう。物心ついてから社会人になるまで、幾多の組織や友人を通じて、われわれはネットワークを創る。それが自らの性格や人格形成のみならず、社会組織の一員となつた後も、昇進、転職などに大きな影響を及ぼす。既に転職をしている卒業生が尋ねてくるが、彼らが異口同音にいうことは、ネットワークの重要性である。それを創り成長させるのが同窓会であり、これを有効に活用しない手はないと思う。

本州最北端で楽しく毎日を送っています!

青森朝日放送 アナウンサー 下田武史

マスコミュニケーション学科を二〇〇〇年に卒業した、七期生の下田武史です。
現在は、卒業と同時に入社した青森朝日放送というテレビ局でアナウンサーとして働いています。今は主に平日夕方の県内ニュースを担当していますが、高校野球のシーズンになれば毎年実況を担当しますし、今の夕方ニュースの担当に就く前は、スポーツコーナーの担当から情報番組のリポーター、そして料理コーナーなども担当していました。地方局は人が少ないため、アナウンスの仕事ばかりではなく日頃は記者として事件や事故の取材をしています。ディレクターとして編集機の前で徹夜なんていうこともあります。やりがいもあり、毎日楽しく仕事をしています。シワと白髪は増える一方ですが…。

江戸川大学駒木会収支報告書(平成16年3月31日)

平成15年度		
品目(備考)	金額	
収入の部	前年度繰越金	12,786,907円
	第10期生分駒木会費	1,308,018円
	第11期生分駒木会費	174,010円
	特別収入	139,238,043円
	利息合計	800円
	駒木会費(永年、5カ年会費)	7,5000円
	合計	153,582,778円
支出の部	第3回駒木会会報及び第4回総会案内発送費	881,566円
	第3回駒木会会報制作費	145,215円
	懇親会費(平成15年11月3日分)	100,000円
	郵便局振込み用紙印字費	4,100円
	合計	1,130,881円
平成16年度への繰越	152,451,897円	

駒木会活動報告

総会開催以降の駒木会執行部の活動をご報告します。

- 2004年11月3日**
駒木会総会を開催。あわせて大八木氏を招いてのシンポジウム、懇親会を開催しました。
- 2004年12月4日**
総会の反省会と、学園より受領した運営資金の活用、ホームページ開設について協議しました。
- 2005年1月22日**
学園より受領した運営資金の活用の他、駒木会ホームページに関する打ち合わせを行いました。このミーティングから岡田氏、関沼氏が参加しています。
- 2005年2月26日**
駒木会ホームページ開設に関する打ち合わせを行いました。このミーティングから岡田氏が参加しています。
- 2005年3月15日**
駒木会ホームページを開設しました。
- 2005年3月15日**
流山文化会館で行なわれた江戸川大学卒業式に、会長吉村氏が来賓として出席しました。
- 2005年3月26日**
学園より受領した運営資金の活用について協議しました。
- 2005年4月18日**
江戸川学園評議委員会に、会長吉村氏が評議員として出席しました。
- 2005年5月21日**
学園より受領した運営資金の活用について協議しました。
- 2005年6月4日**
役員打ち合わせ（総会開催準備、学園より受領した運営資金の活用について）。
- 2005年7月2日**
役員打ち合わせ（総会開催準備、学園より受領した運営資金の活用について）。
- 2005年7月30日**
役員打ち合わせ（総会開催準備、スポーツビジネス研究所との共催になるシンポジウム内容についてスポーツビジネス研究所所長の茅野先生から説明を受けました）。

田テニスコート、寮跡地に第二体育館を新設

テニスコートと駐車場、古くなった女子寮が取り壊され、新しく体育館とテニスコートが新設されました。第二体育館ではバスケットコートと二面確保できるスペースのほか、さまざまな器材を完備したトレーニングルームやミーティングルーム、ロッカールームなどが完備されています。旧女子寮側に正門があり、駐車場やちよつとした広場も用意されています。ギャラリーを集めて試合をしたり、公式大会の会場としても活用できそうです。体育館は、主に江戸川大学バスケットボール部の練習に使われます。

活動に集中できる環境が整ったことで、バスケットボール部がどれだけの力を伸ばせるか注目です。

第二体育館の新設に合わせて、テニスコートも新しくなりました。全天候型として三面のコートが造成されたほか、ボールが付近住宅に飛ばないための防護ネットや観戦用の簡易ベンチ、水飲み場なども設置。テニスコートに沿う形で通路が用意され、そこには桜の木が植えられています。テニスコートへは体育館正門のほか、これまでどおり専門学校側からでもできるようになっています。体育実技の授業や部、サークル活動で利用される予定です。



←新設された体育館。隣接する形でテニスコートが設置されました。

大学近況

会費納入のお願い

今回お送りした封筒に、会費納入用の振込み用紙を同封させていただきました。未納の場合は、どうぞお振込みをお願いいたします。

納入にあたって二種類の会費をご用意しております。また寄付も受け付けておりますので、ご都合のよい金額をお選びください。

永年会費…三万円
五カ年会費…五千元
寄付金…五千元(一口)

納入の際は、振込み用紙の通信欄に在籍時の学籍番号と現在のお名前とご住所、振込み金額の内訳を必ずご記入ください。学籍番号については、今回お送りした封筒のあて名欄にてご確認ください。

次回会報発行までに納入された方のお名前は、次号会報にてご紹介させていただきます。

納入いただいた会費は、駒木会運営の大切な資金となります。今後

後には、会費を納入いただいた方の会報をお送りする予定となっております。ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

※ご自分が納入する立場かどうかは、左下の会費納入タイミング表でご確認ください。

※第七期(二〇〇〇年三月)以降に卒業された方で、卒業時に会費を納入している方は今回納入の必要はありません。

※これまでに永年会費または五カ

会費納入の確認がとれた会員の皆様

- (敬称略、順不同)
(2004年8月29日~2005年8月20日)
- ◆5カ年会費
衛藤玲子(9060135)/中村運也(9370138)/中村誠(9260139)/菊池直樹(9811045)/中島正治(9160130)/永崎隆行(9260143)/木全潔乃(90600050)/益子康志(9470150)/深谷賢太郎(9560131)
 - ◆永年会費
江花賢一(9060024)/雪平裕一(9260192)/菅原律(9911084)/川島史論(9911047)
- 納入大変ありがとうございます

卒業年に五カ年会費を納入された場合の振込みのタイミング

	94年	95年	96年	97年	98年	99年	00年	01年	02年	03年	04年	05年
第1期卒業生(94年3月卒業)	←											
第2期卒業生(95年3月卒業)		←										
第3期卒業生(96年3月卒業)			←									
第4期卒業生(97年3月卒業)				←								
第5期卒業生(98年3月卒業)					←							
第6期卒業生(99年3月卒業)						←						
第7期卒業生(00年3月卒業)							←					
第8期卒業生(01年3月卒業)								←				
第9期卒業生(02年3月卒業)									←			
第10期卒業生(03年3月卒業)										←		
第11期卒業生(04年3月卒業)											←	
第12期卒業生(05年3月卒業)												←

※矢印右側終端の年に次年以降の会費を振込みます
※第1期卒業生の場合、98年と03年が再振込みのタイミングになります

年会費を五年以内に納入いただいた方は、今回納入の必要はありません。

入試案内

江戸川大学は来年度より学部、学科が増設され、二学部五学科体制となります。各学部、学科の名称は次の通りです。

- 学部長…帆足興次先生
- 人間心理学科
- 学部長…柴田良一先生
- ライフデザイン学科
- 学部長…斗鬼正一先生
- 経営社会学科
- 学部長…植本勉先生

- メディアコミュニケーション学部
- 学部長…市村佑一先生
- マス・コミュニケーション学科
- 学部長…篠田豊先生
- 情報化学科
- 学部長…村田貞雄先生

※各学部、学科長の人事は現段階では予定となっております。

五学科それぞれの入学試験は、次の四種類から選べます。

- AO入試
- 推薦入試、専門課程特別推薦入試
- 一般入試
- 大学入試センター試験利用入試

江戸川大学では、学内の様子やわかるオープンキャンパスや入試相談会を定期的に開催。入試相談会は学園祭当日も開いているので、周囲に興味を持った受験生がいたら、紹介してみたいか、詳しくは江戸川大学入試広報課(代表電話:047-1520661) URL: <http://www.edogawa-u.ac.jp/nyushi/> までお問い合わせをお願いします。

卒業生追跡調査を実施

卒業生の増加に伴い会報の発行部数が多くなっているのですが、不達で戻ってくる郵便物が年々増えてきています。こうした現状を踏まえ、駒木会では卒業生の住所追跡調査を正式に行なうことになりました。今後は会員データベースを構築し、会費納入状況も確認しやすくする予定です。

学園人事で各先生が要職に

江戸川学園では先生の定年制を実施していますが、そのため活発な人事が行なわれるようになっていきます。まず、大学で情報論を担当されていた久保二郎先生が専門学校の校長先生に就任。今回コメントを書いたくださった帆足先生も、社会学部長就任が予定されています。大学

一六年度総会はさらに出席者が減少

平成十六年十一月三日、学園祭の開催に合わせて大学講義室で駒木会総会が行われました。前回と比較しても出席者が減り、非常にさびしい中での開催となりました。執行部役人の任期が今年の三月いっぱいまでとなるため、現状のスタッフがそのまま信任される形で人事が決定しています。毎年の総会の出席者が減ってきているので、十七年度総会ではひとりでも多くの方が出席されることを期待されます。



↑昨年開かれた総会の様子。広い講義室だったが、出席者の少なさが際立っています

駒木会執行部新人事

役職	氏名	所属
会長	吉村 謙	第一期卒業生
副会長	内田厚士 星野真吾	第一期卒業生 第二期卒業生
事務局長	江花栄二	第一期卒業生
理事	大西利典 阿見宏 岡田有輝 関沼洋平	第二期卒業生 第三期卒業生 第九期卒業生 第十二期卒業生
監事	石井理恵 吉田好幸	第一期卒業生 第九期卒業生

卒業記念植樹の場所を移動

これまで講義棟横の芝生に植えられていた各年度卒業生の記念植樹が、図書館棟横に移動されました。各植樹には、植えられた卒業年度と樹木の種類が分かるプレートが取り付けられています。なかには、植えられたことを知らなかった人もいます。総会に出席がてら、どれだけ成長したか観てはいかがでしょうか。

会報への投稿、駒木会執行部運営に参加してくれる方を募集しています

駒木会では、会報に掲載する原稿の投稿を受け付けております。駒木会運営に関するご提案やご意見、母校への提言や後輩へのエールなど、大学に関することなら内容は自由です。こちらで内容を確認次第、折り返し掲載のご連絡をいたします。よりよい会報作りに

ご協力をお願いいたします。また本会運営に役員、スタッフとして参加してくれる方を募集しています。興味のある方は、江戸川大学事務局内江花あてまでお電話ください。今後の活動スケジュールなどについてご説明いたします。

■投稿送付先(本会に関するご意見、会報のご感想もこちらまで)
〒270-0198 千葉県流山市駒木474 江戸川大学事務局 江花栄二あて

■お問い合わせ TEL: 04-7152-0661(江戸川大学代表) 江戸川大学事務局 江花栄二

■江戸川大学Webページ URL: <http://www.edogawa-u.ac.jp/>
■駒木会Webページ URL: <http://www.edogawa-u.ac.jp/komaki/>
■駒木会直通メールアドレス komaki@edogawa-u.ac.jp